

科学的で実行力のある市民

近代生活に必要な知識と技能をやしない、合理化された生活をいとなむ実践力のつよい人となる。

民主的で明るい市民

人々が互に尊敬しあい、真理を愛し、社会の一員として道義と責任を重んじ、自主的に行動のできる明朗な人となる。

文化的で心身ともにゆたかな市民

心身ともに健康で、ゆたかな教養と品位をそなえ、文化都市川崎の伸展につとめる人となる。

生産的でたくましい市民

勤労の精神にあふれ、個性をいかす職業を身につけ、生産都市川崎になくなくてはならない人となる。

国際的ではばのある市民

世界の国々を理解し、すべての国民と手をつなぎ、国際港都川崎の発展に役立つ人となる。

川崎市教育目標については、昭和27年の制定時に上記のような意味づけがされていますが、かわさき教育プランの進捗に併せて、例えば「人権尊重、人権共生、個性の尊重、心の豊かさ、国際感覚、環境、健康」や「自立、創造、生涯学習、学力、意欲、体験」など現代的なキーワードを取り入れた新たな意味づけをすることも考えられます。